



# 2009年8月期 中間決算説明会

2009年4月13日

株式会社 インデックス・ホールディングス

(JASDAQ・4835)

本資料には将来予測に関する記述が含まれております。将来予測に関する記述にはその他の情報とあわせて、当社グループの将来の成長計画が含まれています。この将来予測は当社が現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、将来の出来事に関する現在の当社の見通し、期待、計画が記述されているに過ぎません。我々はこの将来予測について、新たな結果に関する情報や将来の出来事によっても、最新情報への更新や修正の義務を負うものではありません。また、本資料中で論じられる予測の対象となる将来の出来事は、現実には起こらないか或いは予期されたことと大きく異なる可能性があり、これらの違いには、多くの要素が原因となりえます。

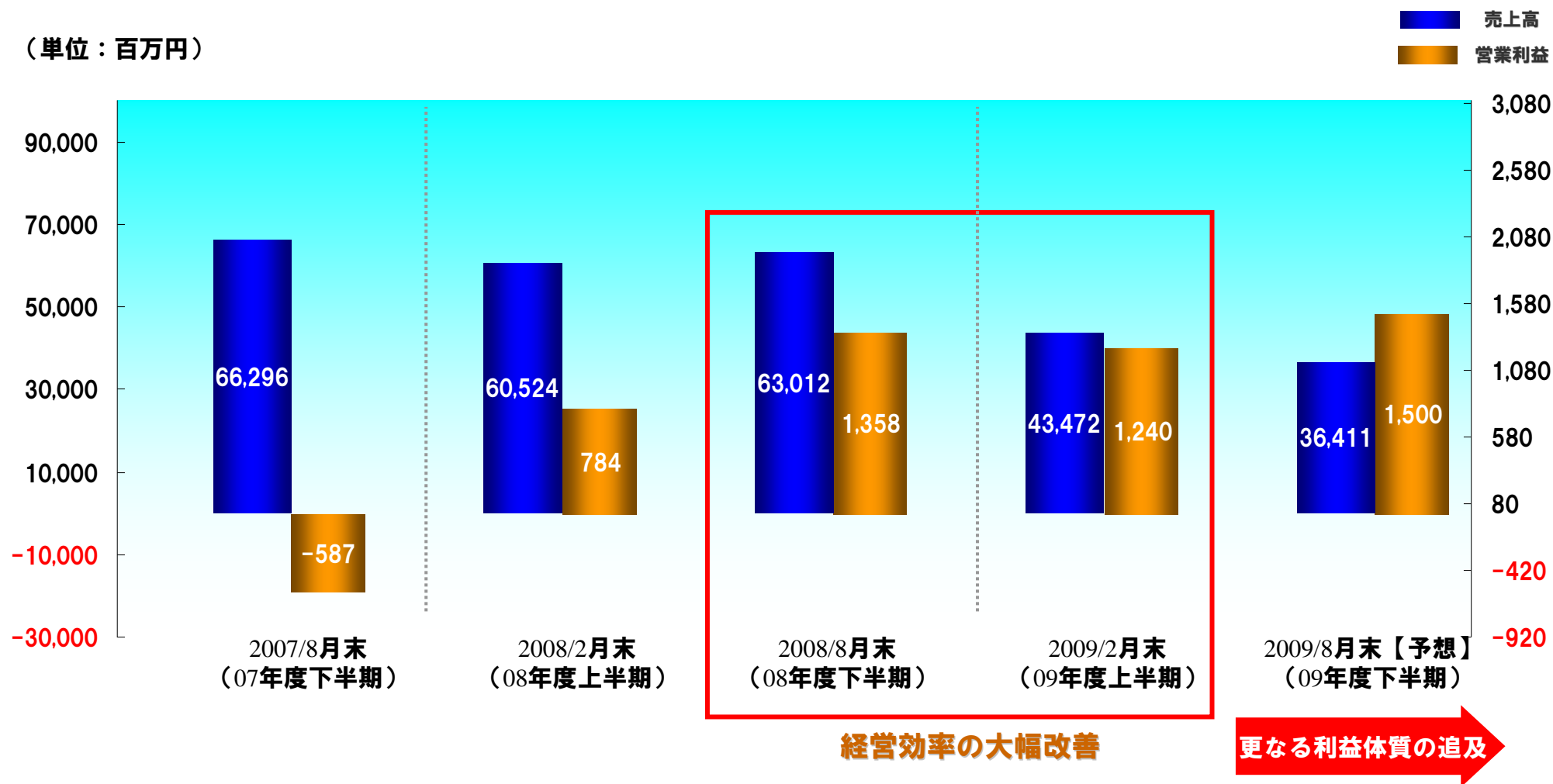
本資料において使用されている商標は、関係各社の保有する登録商標又は出願商標です。

# 2009年8月期中間決算概要

(単位：百万円)

	2008年8月期	2009年8月期		予実対比	備考
	中間実績	中間予想	中間実績	%	
<b>売上高</b>	60,524	60,000	43,472	72.5%	
前期比増減(%)	△4.7%	(-)	△28.2%		
<b>営業利益</b>	784	500	1,240	248.0%	
前期比増減(%)	△11.0%	(-)	58.2%		
<b>経常利益</b>	△ 8,755	△1,000	△ 4,921	(-)	投資有価証券評価損及び売却損等
前期比増減(%)	(-)	(-)	(-)		
<b>当期純利益</b>	△ 13,232	△2,000	△ 8,105	(-)	アトラスにおける業務用ゲーム事業の撤退等
前期比増減(%)	(-)	(-)	(-)		

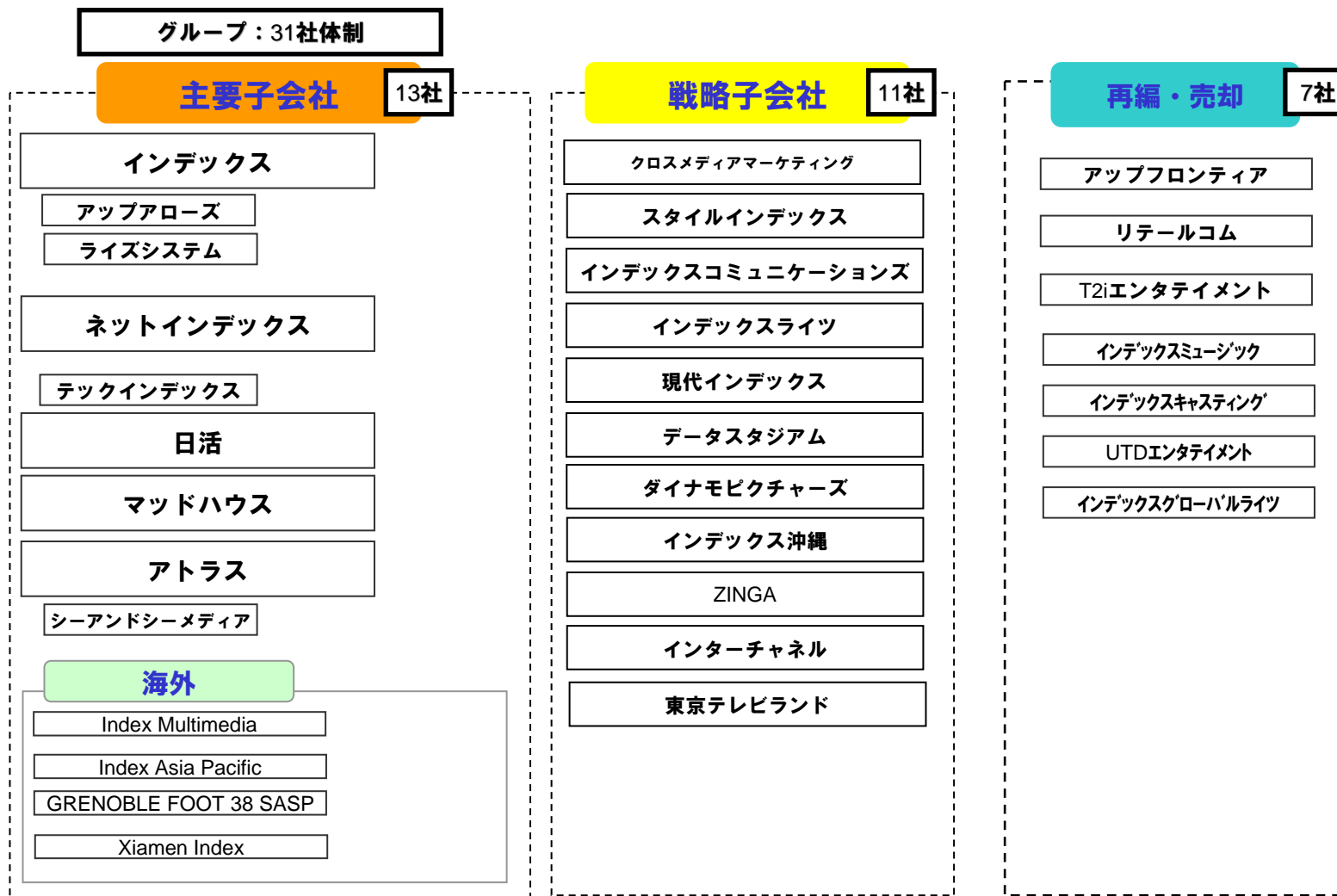
(単位：百万円)



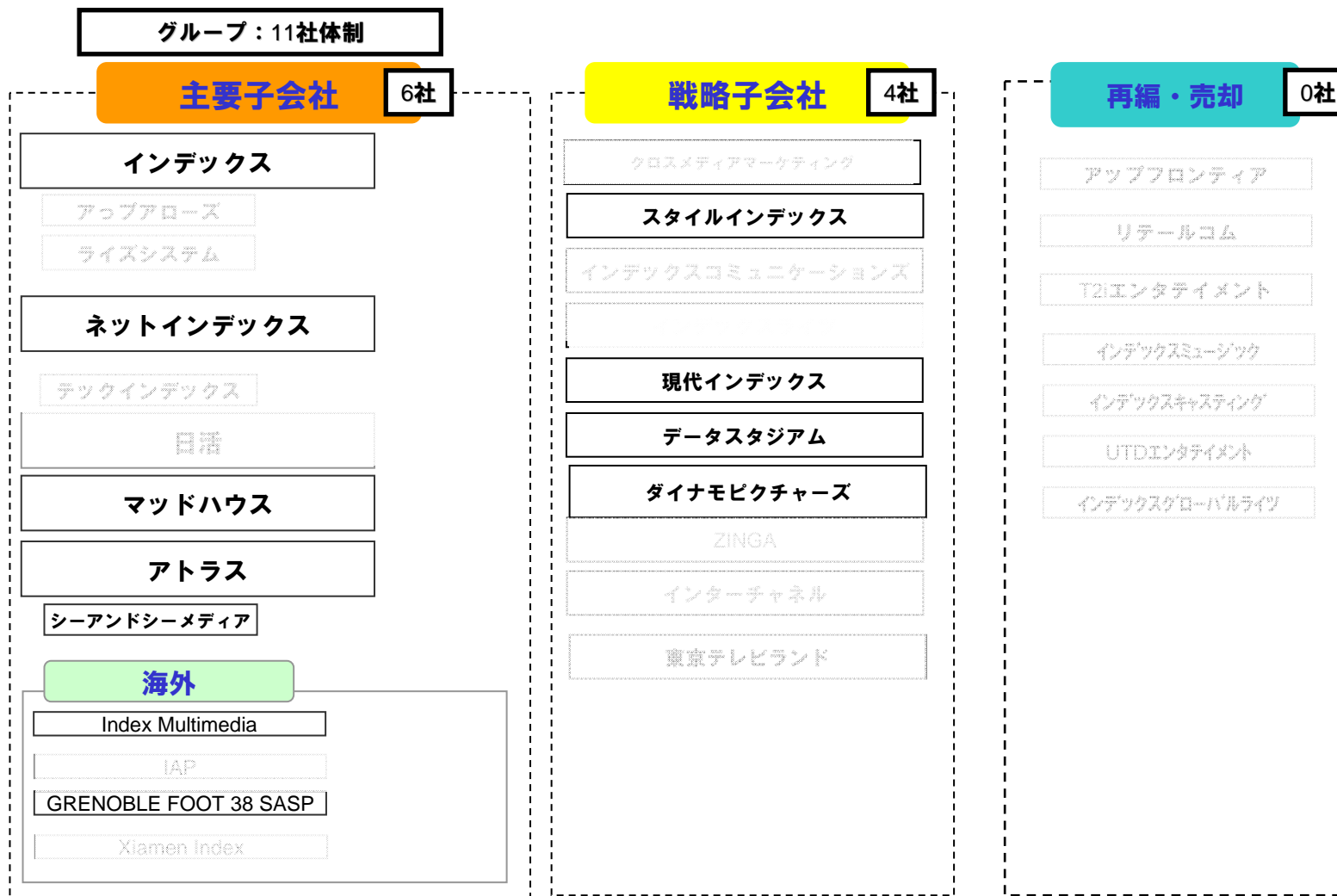
# 2009年8月期中間決算 セグメント別情報

	2009年8月期 中間実績				2009年8月期 下期予想			
	売上高	百分比	営業利益	利益率	売上高	百分比	営業利益	利益率
合 計	43,472	100.0%	1,240	2.9%	36,411	100.0%	1,500	4.1%
国内モバイル&ソリューション	9,097	20.9%	1,462	3.4%	18,763	51.5%	1,100	3.0%
海外モバイル&ソリューション	6,563	15.1%	228	0.5%				
エンタテインメント	19,707	45.3%	263	0.6%	12,500	34.3%	900	2.5%
コマース&出版	8,222	18.9%	135	0.3%	5,148	14.1%	150	0.4%
全社・消去	△118	(-)	△ 848	(-)	(-)	(-)	△ 650	(-)

(単位：百万円)



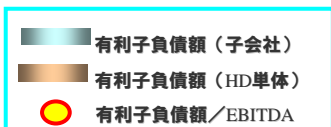






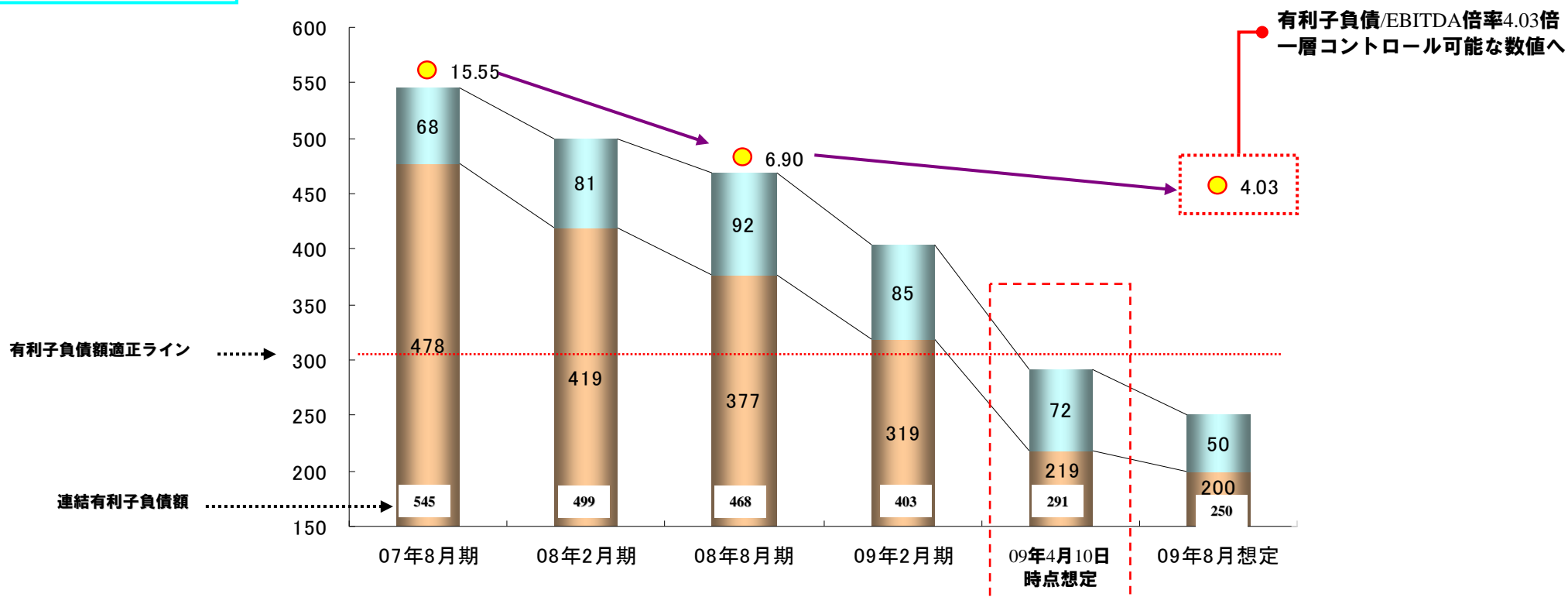
※EBITDA=営業利益+減価償却費

※有利子負債=短期借入金+長期借入金+社債+1年内償還予定社債



単位（億円）

## 有利子負債推移



**有利子負債の大幅な圧縮を実行（09年4月10日時点想定：HD単体219億円、子会社：72億）**  
 ↓  
**当期末までに更なる圧縮を目指す（09年8月末想定：HD単体200億円、子会社：50億）**

済

・グループ再編： 集中と選択 グループ再編は概ね完了(実質支配約10社)

済

・バランスシート再構築： 有利子負債の減少、懸念資産の処理

・持株会社及びグループ販売管理費の削減

2008年8月中間実績 188億円⇒2009年8月中間実績 140億円 48億円削減  
広告宣伝費 △25億円 人件費△15億円 業務委託料△5億円



**来期以降、当期純利益の黒字化は十分に達成可能**

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	110,000	2,500	500	500
今回修正予想 (B)	80,000	2,740	△4,400	△8,400
増減額 (B-A)	△30,000	240	△4,900	△8,900
増減率 (%)	△27.27%	9.6%	—	—
(ご参考) 前期(平成20年8月期)実績	123,535	2,142	△11,066	△30,177

平成21年4月10日付開示

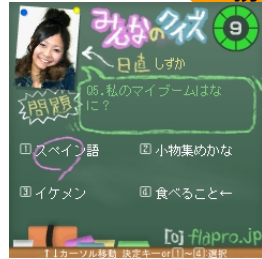
「営業外費用・特別損失の発生、および平成21年8月期第2四半期連結累計期間並びに通期連結業績予想の修正、および配当予想の修正に関するお知らせ」参照

## グループ各社下半期以降注力事業

	2009年8月期 中間実績				2009年8月期 下期予想			
	売上高	百分比	営業利益	利益率	売上高	百分比	営業利益	利益率
合 計	43,472	100.0%	1,240	2.9%	36,411	100.0%	1,500	4.1%
国内モバイル&ソリューション	9,097	20.9%	1,462	3.4%	18,763	51.5%	1,100	3.0%
海外モバイル&ソリューション	6,563	15.1%	228	0.5%				
エンタテインメント	19,707	45.3%	263	0.6%	12,500	34.3%	900	2.5%
コマース&出版	8,222	18.9%	135	0.3%	5,148	14.1%	150	0.4%
全社・消去	△118	(-)	△ 848	(-)	(-)	(-)	△ 650	(-)

### index 株式会社インデックス

- ・モバイルコンテンツ月額課金会員数、個別課金などの堅調な推移（現在、某アーティスト関連サイトは45万人突破、某遊技サイト25万人突破）
- ・「Myフラッシュ」（携帯ホームページでのマイリンクサービス）の月間生成数増加（現在10万件を突破）
- ・「モビワン」（モバイルアフィリエイト）の更なる売上向上（現在、月商1億円突破）
- ・モバイル基盤システム、会員認証系システムの大型受注
- ・出版、放送局とのメディアミックス加速
- ・携帯ポイント事業の新決済サービス連動



### netindex 株式会社ネットインデックス

- ・XGP端末コア技術、製品の開発
- ・I/IJ向け3G用モバイルブロードバンド・アクセスポイント「クティオ」販売（現在も反響大）
- ・WiMAX USB端末、WiFi-WiMAX Gatewayの開発（「クティオ」のWiMAX版）
- ・WILLCOM CORE 3Gに対応した新製品HX002IN（7.2Mbps）の受注



### index multimedia Index Multimedia

- ・コミュニティサイト「tchatche」「BABEL」の更なる収益化（現在、月間1,300万PV達成）
- ・広告宣伝費の圧縮（モニタリング厳格化、月額60百万円削減）
- ・顧客データベース（140万人分）買取（約3億円）







株式会社アトラス

- ・家庭用ゲームにおいてスマッシュヒットタイトルのリリース  
-デビルサマナー 葛葉ライドウVSアバドン王 (PS2) 現在18万本  
-ペルソナ (仮) (PSP) 4月末発売予定
- ・オンラインゲーム事業の継続的な堅調推移
- ・北米でのオンラインゲーム事業参入  
(第一弾タイトル: Neo Steam)
- ・株式会社スティングとのパートナーシップによる開発力強化、  
タイトル数の大幅な増加



株式会社マッドハウス



- ・受注ビジネスの伸張、制作投資を抑制し受託制作事業へ集中した資源投下  
-HIGHLANDER ハイランダー -チーズスイートホーム  
-ライドバック -サマーウォーズ
- ・全世界を視野にマッドハウスブランドを生かしオリジナルIP開発
- ・アニメ・CG制作を受託可能な一大アニメスタジオとして海外大手制作会社とのco-pro等、新たな展開

## 參考資料

## 1) 国内モバイル&ソリューション事業 上期好調の要因

### >(株)インデックス :

- 携帯/テレビ連動コンテンツ・グッズ販売好調
- 占いコンテンツ、きせかえコンテンツの個別課金好調
- スポーツチケット販売ソリューションにて大型受注
- 重要事業にリソースを集約すること目的とした子会社再編の完了

### >(株)ネットインデックス :

- 次世代XGP開発受注、開発開始
- 抜本的なリストラによるコスト削減

### >データスタジアム(株) :

- 事業撤退効果が影響

### >現代インデックス(株) :

- 為替の影響に関わらず韓国携帯端末メーカー向け部材供給の好調



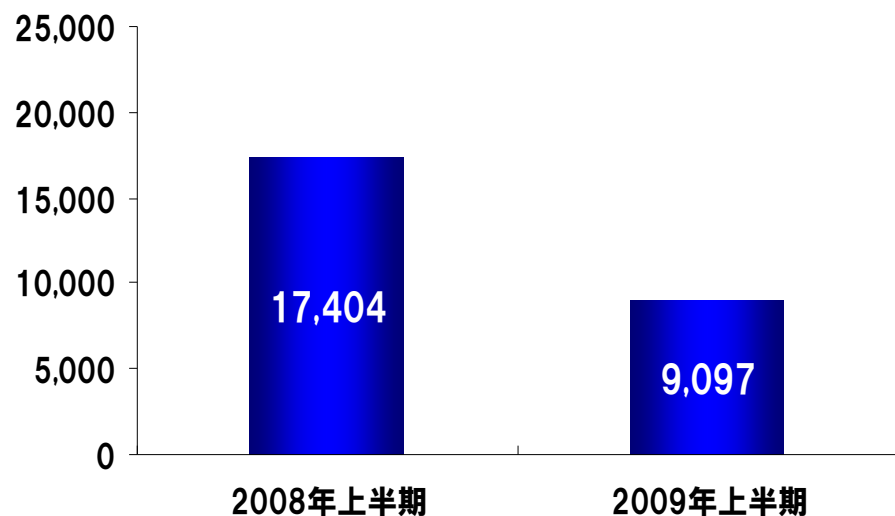
## 1) 国内モバイル&ソリューション事業

(単位：百万円)

	2008年上半期	2009年上半期	対比
売上高	17,404	9,097	△47.7%
営業利益	677	1,462	115.9%

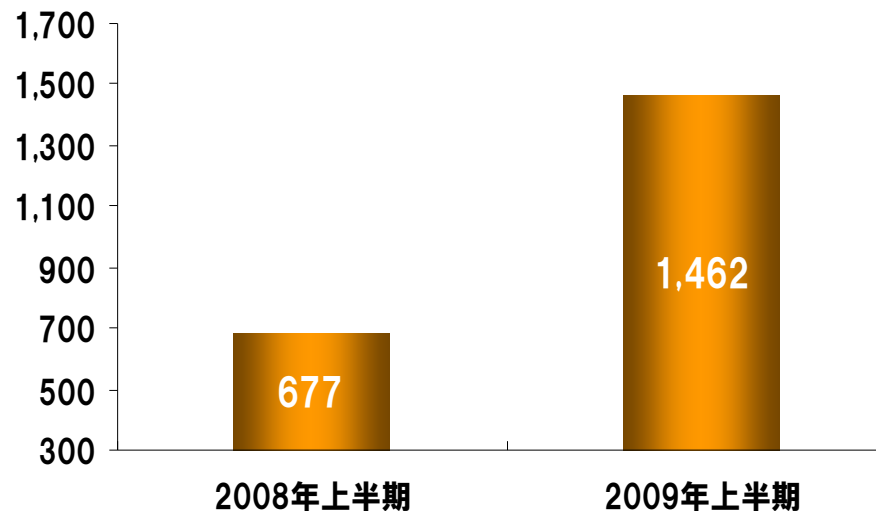
### ■売上高

(単位：百万円)



### ■営業利益

(単位：百万円)



## 2) 海外モバイル&ソリューション事業 業績変動要因

> Index Multimedia (+Haiku) :

■ 販促コスト (TV広告) の費用対効果のモニタリング徹底



> Index Asia Pacific: 第三者割当増資により50億円調達⇒負債圧縮へ貢献

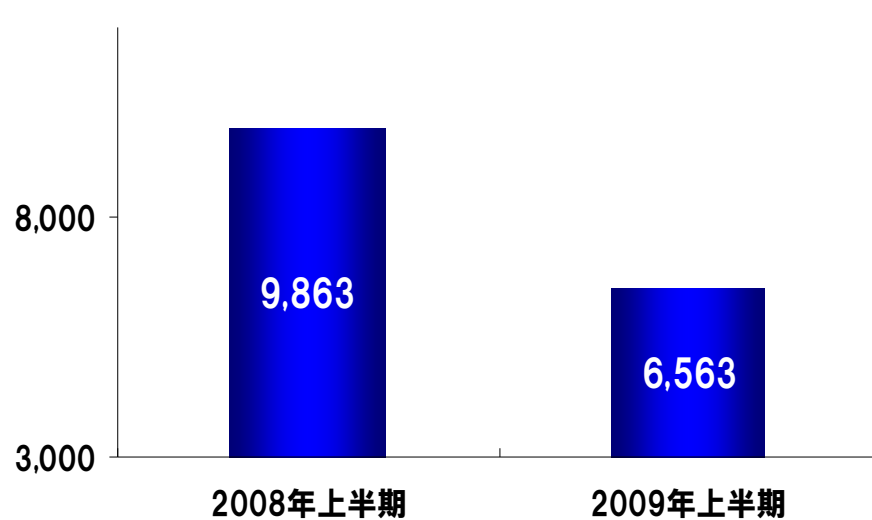
## 2) 海外モバイル&ソリューション事業

(単位：百万円)

	2008年上半期	2009年上半期	対比
売上高	9,863	6,563	▲33.4%
営業利益	150	228	52.0%

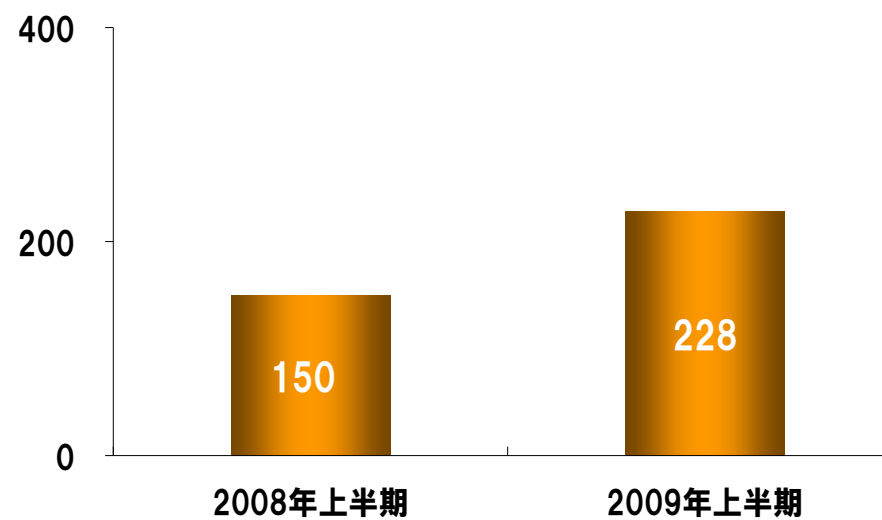
### ■売上高

(単位：百万円)



### ■営業利益

(単位：百万円)





## 3) エンタテインメント事業 業績変動要因

### >(株)アトラス:

- ペルソナ4 (PS2) 北米版の大ヒット (販売10万本)
- オンラインゲーム大ヒットタイトル「パーフェクトワールド-完美世界-」  
「夢世界-武林外伝-」につづく第3弾「LEGEND OF CHUSEN -誅仙-」が好調
- ▲ アミューズメント事業の撤退 (筐体販売中止) 【▲3億円】



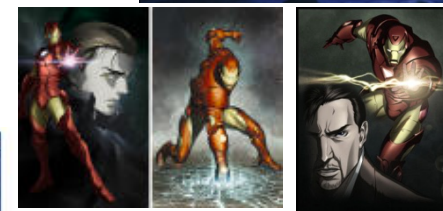
### >(株)マッドハウス:

- 第一弾Hollywood受託案件: スティッチTV放映開始
- MARVELタイトル: Madhouse USA経由にてHollywoodコンテンツ獲得



### >Grenoble Foot 38 SASP:

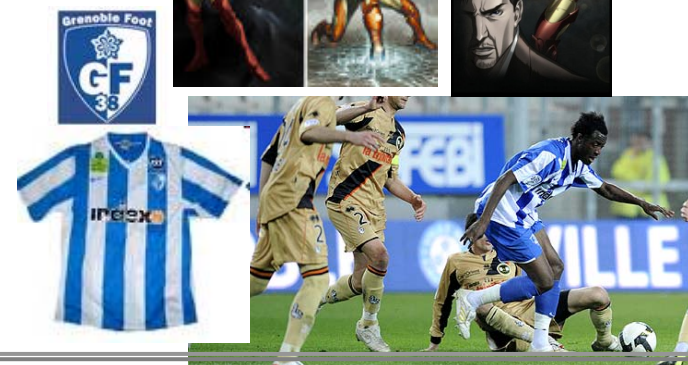
- 仏1部リーグ昇格により、放映権料の大幅増



### >日活(株): 2009年1月連結除外 (連結影響額: ▲1.5億円)

### >(株)インデックスライツ: 2008年12月連結除外 (連結影響額: ▲0.5億円)

### >(株)インターチャネル: 2009年4月連結除外 (連結影響額: ▲1億円)



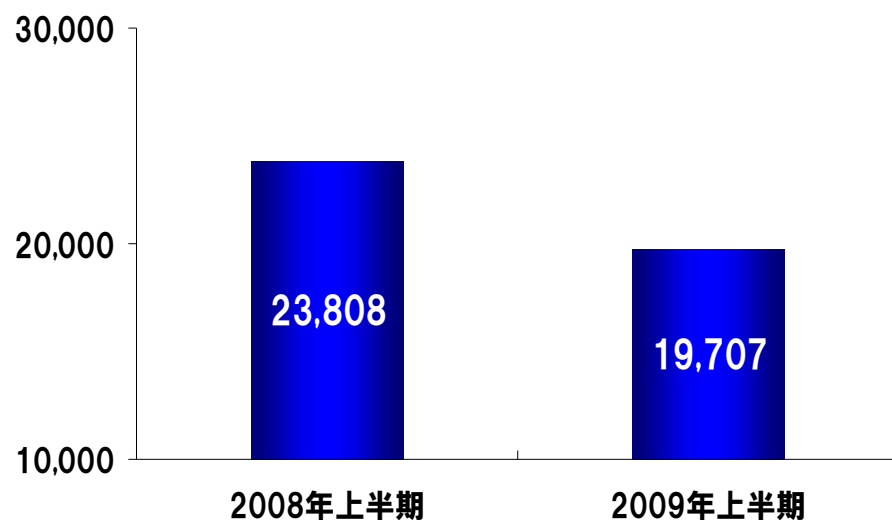
## 3) エンタテインメント事業

(単位：百万円)

	2008年上半期	2009年上半期	対比
売上高	23,808	19,707	▲17.2%
営業利益	899	263	▲70.7%

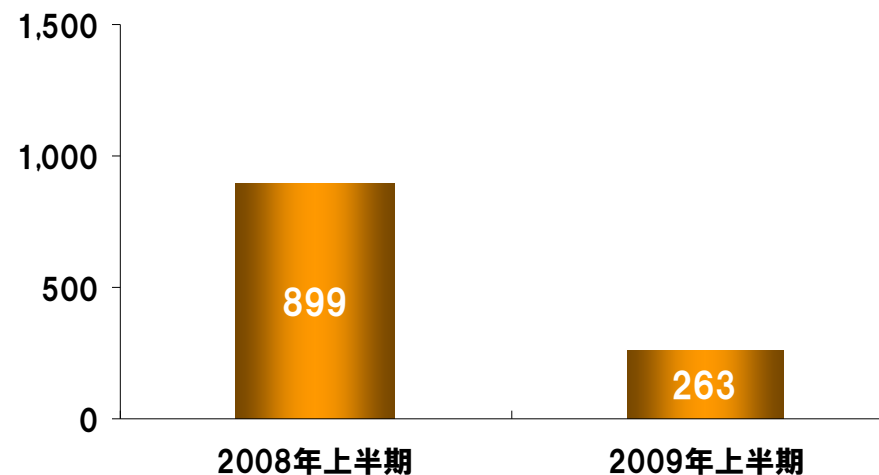
### ■売上高

(単位：百万円)



### ■営業利益

(単位：百万円)





## 4) コマース&出版事業 業績変動要因

### >スタイル・インデックス(株) :

- エコ素材使用のオリジナルブランド「L'air doux (レールドゥ)」が好調
- ポールミスブランド販売が継続して堅調に推移

L'air Doux



>(株)東京テレビランド : 2009年2月連結除外

>(株)インデックス・コミュニケーションズ : 2009年1月連結除外

Style index

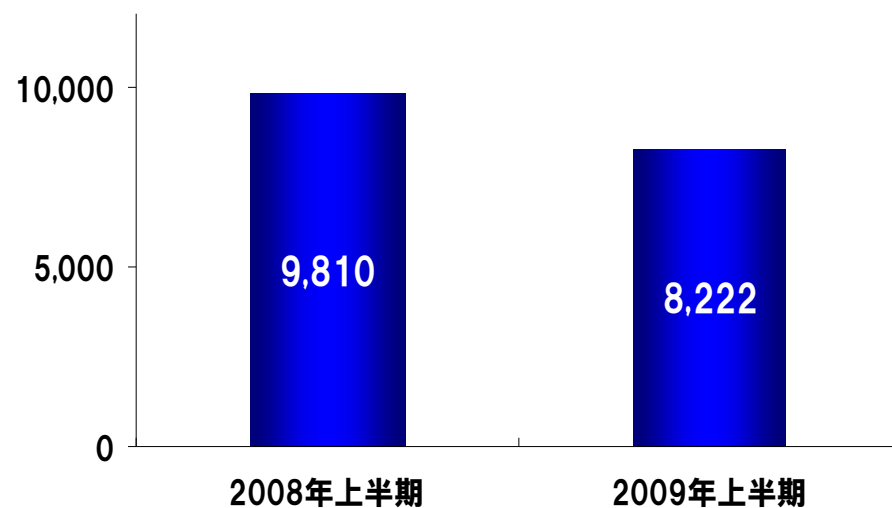
## 4) コマース&出版事業

(単位：百万円)

	2008年上半期	2009年上半期	対比
売上高	9,810	8,222	▲7.8%
営業利益	▲26	135	(-)

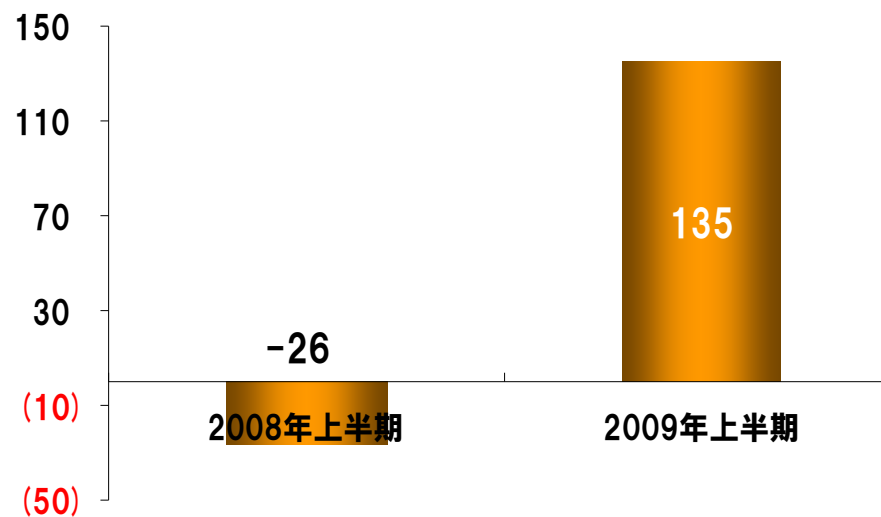
### ■売上高

(単位：百万円)



### ■営業利益

(単位：百万円)



## ㈱インデックス・ホールディングス 連結貸借対照表 変動推移

(単位: 億円)

	07年8月期	08年2月期	08年8月期	09年2月期	07年8月 期 対比	備考
現預金	215	188	134	96		
受取手形・売掛金	207	215	226	110		
たな卸資産	97	105	107	80		
有形固定資産	77	80	78	51		
のれん	321	271	179	0	▲321	のれん期首調整、減損等により1億円未満に減少
投資有価証券	405	354	251	221	▲184	投資有価証券適正評価、売却等による減少
その他	381	352	392	348		
引当金	▲102	▲131	▲154	▲148		
<b>資産計</b>	<b>1,601</b>	<b>1,434</b>	<b>1,213</b>	<b>758</b>	▲843	07年8月期対比 (▲47%)
支払手形・買掛金	135	134	145	70		
短期借入金	491	446	412	366		
社債	15	15	15	15		
長期借入金	39	37	40	21		
その他	176	186	161	114		
<b>負債合計</b>	<b>856</b>	<b>818</b>	<b>773</b>	<b>586</b>		
資本金・資本剰余金	724	687	687	687		
利益剰余金	▲189	▲263	▲430	▲656		
自己株式	▲2	▲2	▲2	▲2		
評価・換算差額	56	46	46	35		
少数株主持分	154	146	137	106		
その他	2	2	2	2		
<b>資本計</b>	<b>745</b>	<b>616</b>	<b>440</b>	<b>172</b>		
<b>負債・資本合計</b>	<b>1,601</b>	<b>1,434</b>	<b>1,213</b>	<b>758</b>		

・B/S上の懸念資産処理は概ね完了  
 ・資産758億円へ大幅圧縮(07年8月期対比▲47%)